

令和7年度 群馬県からっ風「体験の風をおこそう」運動推進事業

春の「体験の風」まつり

1. 趣旨

- ・富士見地区をはじめ前橋市及び周辺地域の人々に施設を開放し、交流の家の年度のスタートを知らせる。
- ・体験活動の意義や重要性を深めるために、クラフト体験、自然散策、スタンプラリー等の体験活動を提供する。
- ・施設内で咲いている桜の観賞を提供する。

2. 事業の概要（期日と参加者）

	内容	期日	参加人数
1	ちょこっとクラフト体験	令和7年4月5日（土）～6日（日）	11名
2	森のプチ散策体験	令和7年4月5日（土）～6日（日）	11名
3	お花見スタンプラリー	令和7年4月1日（火）～13日（日）	38名
	合計	13日間	60名

3. 企画運営のポイント

- (1) ホームページやSNS、情報誌を活用した広報を実施する。
- (2) 体験活動の意義や重要性を伝えることができるよう、クラフト体験や自然散策、スタンプラリーを企画する。
- (3) 安心・安全なプログラム運営ができるよう、実施前や実施期間中に落ち枝等の点検を行う。

4. 事業の様子



「桜の花」



「ちょこっとクラフト体験」



「森のプチ散策体験」

5. 成果と課題

(1) 成果

- ・子供から大人まで、イベントやスタンプラリーを楽しんでいた。
- ・事業実施前や、実施中の点検により事故やケガ等がなかった。
- ・桜の鑑賞を目的に来所された方には、当施設を知ってもらいよい機会を提供できた。

(2) 課題

- ・イベント日が、荒天時だった場合にも体験活動やスタンプラリーを楽しんでもらえるような工夫が必要である。

担当 企画指導専門職 平澤 輝樹